

～立山の高山植物保護活動の充実～

○事例概要

- ・セイヨウタンポポやシロツメクサなど、もともと立山一帯に生育していない植物で、人為的な環境を私たち人間が作り出したことにより、他の地域から侵入し、繁殖している植物を、外来植物といいます。外来植物が増えてしまうことで、立山本来の植物の生育地が奪われたり、生態系に影響を及ぼしたりするおそれがあります。
- ・県では、立山地域の山岳環境の保全と適正な利用を推進するため、県民ボランティアを募り、外来植物除去活動に取り組んでいます。



○事業の取り組み内容

- ・県民協働による山岳環境保全ボランティアの実施

R6実績 参加人数：168名

除去本数：11,286本

- ・立山外来植物除去指導者研修の実施

R6実績 参加者数：18名